



北海道アウトドア資格制度

「北海道アウトドアガイド」 分野別実技試験のご案内

CONTENT	
■北海道アウトドアガイドは	P1
■令和7年度「北海道アウトドアガイド」認定試験（実技）試験日程	P2
■受験申込締め切りについて／受験手数料	P3
■受験手数料・事前講習参加料のお支払について	P3
■お申し込み方法／合格判定基準／合格発表について	P4
■受験資格	P5
■審査項目 ◎山岳夏山	P6
◎自然	P7
◎カヌー	P8
◎ラフティング	P9
◎トレイルライディング	P10
◎山岳冬山	P11

北海道アウトドアガイドは・・・

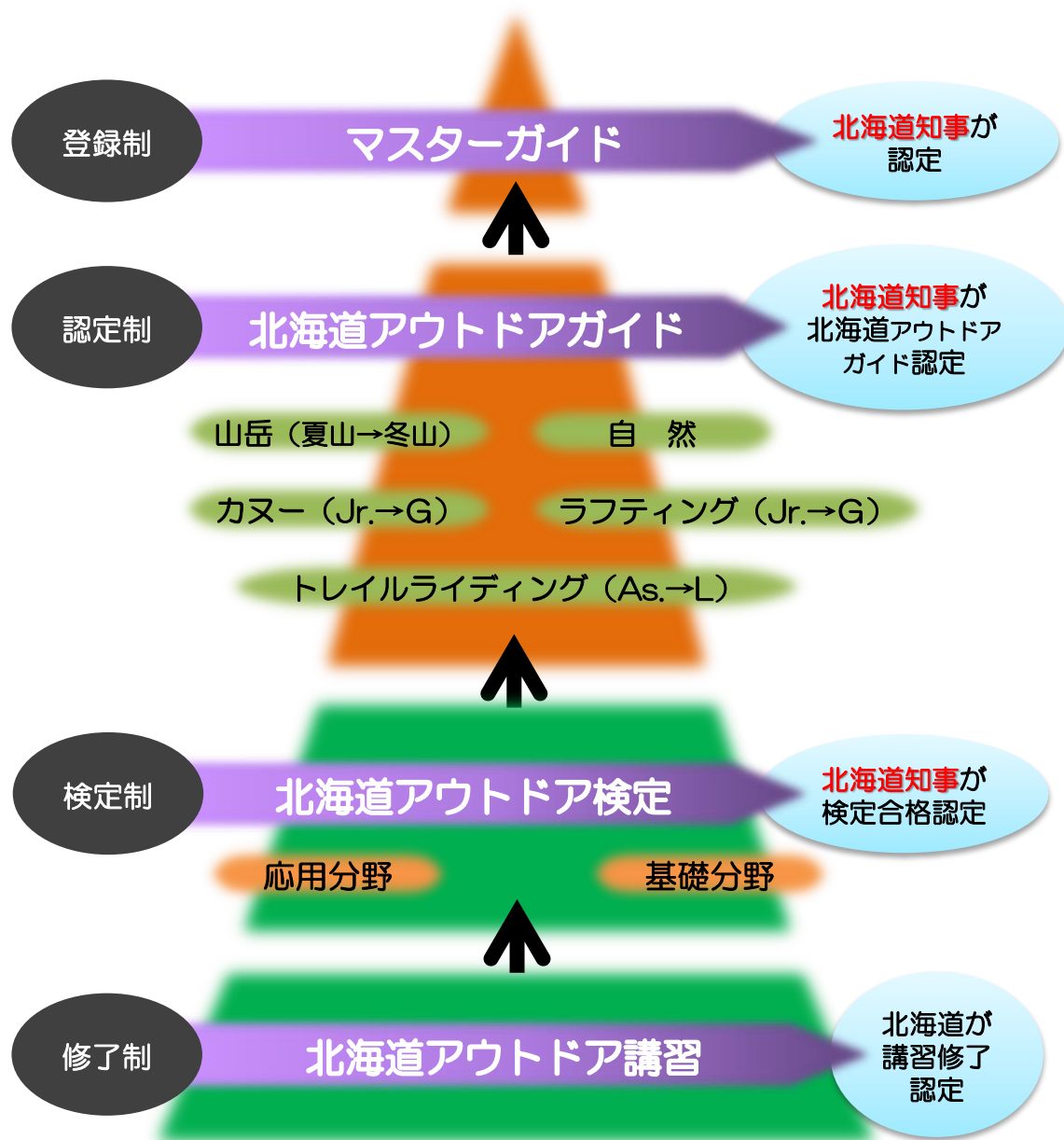
「北海道アウトドアガイド」は、ゲストをフィールドにご案内するプロガイドとして必要な専門知識・技術・リスクマネジメント知識・企画能力などにおいて、一定の基準を満たしていると認められた方を、北海道知事が北海道のアウトドアガイドとして認定する公的資格です。

筆記・実技試験とも分野別に審査されます。

筆記試験合格により、実技試験を受験することができます。

<北海道アウトドア資格制度のしくみ図>

北海道アウトドア資格制度は、平成14年から北海道が運営している日本で唯一の資格制度です。「北海道アウトドア講習（修了制）」「北海道アウトドア検定（検定制）」「北海道アウトドアガイド（認定制）」「マスターガイド（登録制）」の4つで構成されています



令和7年度 「北海道アウトドアガイド」 認定試験（実技）試験日程

区分	開催地	実施日	時間	実施場所
自然 ①	釧路町	5月24日 (土) または 5月25日 (日)	8:00～	釧路湿原 (達古武オートキャンプ場周辺) *受験申込者多数が予想されるため 希望日を選択して実施します。
カヌー ① (ジュニア・ガイド)	弟子屈町	6月2日 (月)	9:00～	釧路川 及び 屈斜路湖 (屈斜路湖ウォータースポーツ公園)
山岳夏山	室蘭市	10月7日 (火) または 10月8日 (水)	9:00～	鷲別岳 (だんパラ公園サンパワー380) *受験申込者多数が予想されるため 希望日を選択して実施します。
カヌー ② (ジュニア・ガイド)	新得町	10月17日 (金)	9:00～	十勝川 及び 屈足湖 (TACとかちアドベンチャークラブ)
ラフティング (ジュニア・ガイド)	南富良野町	10月18日 (土)	9:00～	空知川 及び かなやま湖 (空知川スポーツリンクス)
トレイルライディング (アスルト・リーダー)	浜中町	10月18日 (土)	9:00～	浜中町 (北太平洋シーサイドライン乗馬クラブ)
自然 ②	江別市	10月25日 (土) または 10月26日 (日)	8:00～	北海道立野幌森林公園 (ふれあい交流館) *受験申込者多数が予想されるため 希望日を選択して実施します。
山岳冬山	室蘭市	令和8年 3月3日 (火)	9:00～	鷲別岳 (だんパラ公園サンパワー380)

* 時間については変更になる場合がございます。

* 自然と山岳夏山については、受験申込者多数が予想されます。受験希望の方は、申込用紙の「試験日について」の欄に必ずお答えいただきますようご協力お願い致します。

<事前講習について>

- ◎カヌー ① 5月27日（火）
- ◎山岳夏山 10月 6日（月）
- ◎カヌー ② 10月10日（金）
- ◎ラフティング 10月11日（土）
- ◎トレイルライディング 試験当日午前中
- ◎山岳冬山 令和8年3月2日（月）
- * 自然分野については、事前講習を実施しません。

※開催地、場所は試験と同様です。
※受験者のみ対象となります。

◆受講料 10,500円（税込）

* 受験料と合算してお支払い下さい。

受験申込締め切りについて

区 分	申 込 締 切 日
自然 ①	5月13日（火） 必着
カヌー ①	5月15日（木） 必着
山岳（夏山）	9月22日（月） 必着
カヌー ②	9月26日（金） 必着
ラフティング	9月29日（月） 必着
トレイルライディング	10月3日（金） 必着
自然 ②	10月10日（金） 必着
山岳（冬山）	令和8年 2月20日（金） 必着

申込締切日後、受験票を発送致します。

締切日を過ぎての申込用紙の到着、また締切日までに受験料の入金を確認できない場合は、受付を無効とさせていただきます。
予めご了承ください。

受験手数料

全分野 各10,500円（税込）です。

＊事前講習を受講する方は講習料を合算した21,000円です。

受験手数料・事前講習参加料のお支払について

受講申込み後、お近くの「ゆうちょ銀行」からお支払下さい。

<入金先>

- 口座記号番号 02750-8-69174
- 口座番号 当座 0069174
- 加入者名 一般社団法人 北海道体験観光推進協議会

案内書を送付した方には、払込取扱票を同封致しました。

お申込み方法

所定の申込用紙（「北海道アウトドアガイド認定試験（実技）申込書」）に必要事項をご記入の上、郵送でお申込下さい。

* 申込用紙は、<http://do-taiken.jp> からダウンロードできます。

* 案内書をお送りした方には、申込用紙を同封致しました。

* 山岳冬山・カヌー（ジュニア・ガイド）・トレイルライディング（アシスタント・リーダー）を受験の方は「連絡事項」欄もご記入ください。

* 山岳冬山・カヌー（ガイド）・ラフティング（ガイド）・トレイルライディング（リーダー）を受験の方は「業務経験等証明書」もご提出ください。

[お申込み・お問合せ]

北海道アウトドア資格制度業務センター

〒060-0063 札幌市中央区南3条西6丁目セザール第一札幌301号

TEL:011-222-1412

合格判定基準

区 分		合格判定基準	合格点／満点
山岳	夏山	70%	70／100
	冬山	70%	70／100
自然		70%	210／300
カヌー	ジュニア	70%	70／100
	ガイド	75%	75／100
ラフティング	ジュニア	85%	85／100
	ガイド	85%	85／100
トレイルライディング	アシスタント	70%	105／150
	リーダー	70%	105／150

合格発表について

区 分	合 格 発 表 日
自然 ①	6月 5日（木）
カヌー ①	6月13日（金）
山岳（夏山）	10月20日（月）
カヌー ②	10月29日（水）
ラフティング	10月30日（木）
トレイルライディング	10月30日（木）
自然 ②	11月 6日（木）
山岳（冬山）	令和8年 3月13日（金）

★発表日の午前10時以降に一般社団法人 北海道体験観光推進協議会のHP（<http://do-taiken.jp>）にて合格者の受験番号にて発表を行います。

受験資格

区 分	受 験 資 格
山岳（夏山）	① 年齢満18歳以上 ② 分野別筆記試験の合格 ③ 山中宿泊を伴うコースを20本以上（うちテント泊5本以上）
山岳（冬山）	① 年齢満20歳以上 ② 分野別筆記試験の合格 ③ 山岳（夏山）ガイド資格保有者としてガイド業務経験2年以上
自然	① 年齢満18歳以上 ② 分野別筆記試験の合格
カヌー （ジュニアガイド）	① 年齢満18歳以上 ② 分野別筆記試験の合格 ③ トレーニングトリップ20回以上かつ、水上経験20時間以上
カヌー （ガイド）	① 年齢満20歳以上 ② 次のア・イとも満たすこと ア）ジュニアガイド資格保有者としてガイド業務経験2年以上 イ）ガイド業務従事回数60回以上または、水上経験60時間以上
ラフティング （ジュニアガイド）	① 年齢満18歳以上 ② 分野別筆記試験の合格 ③ トレーニングトリップ30回以上かつ、水上経験30時間以上
ラフティング （ガイド）	① 年齢満20歳以上 ② 次のア・イとも満たすこと ア）ジュニアガイド資格保有者としてガイド業務経験2年以上 イ）ガイド業務従事回200回以上または、水上経験200時間以上
トレイルライディング （アシスタント）	① 年齢満18歳以上 ② 分野別筆記試験の合格 ③ 乗馬経験2年以上
トレイルライディング （リーダー）	① 年齢満20歳以上 ② アシスタント資格保有者としてガイド業務経験2年以上

審査項目について

■ 山岳夏山

	審査項目	審査内容
入山前 審査	ロープワーク ※点数配分 10点	■ 審査員から出された課題を制限時間内に行っていただき審査します。 過去の課題例) ・ロープとカラビナを使ってマスト結びを作る ・ロープとスリングを使ってブルージックを作る ・自分に8ノットを行い、セルフビレーをインクノットで行い、ロープにプルジックを結び、肩がらみの懸垂の形をとりなさい。 ・ロープワーク（8の字、インクノット、ブルージック、肩がらみ、ダブルフィッシャーマン、8の字と末端処理）など
	地図読み・コンパスの使用 ※点数配分 10点	■ 審査員から出された課題を制限時間内に行っていただき審査します。 過去の課題例) ・登山口で頂上の方角を「度」で示す。 ・方位磁石を使い次の角度を示す。 ・2万5千分の1の地形図上で頂上から下山方向を求める など
	装備の収納知識 ※点数配分 10点	■ 制限時間内に持参した夏山装備を持参した大型ザックに適正に収納していただきます。
	レスキュー技術 ※点数配分 10点	■ 審査員から出された課題を制限時間内に行っていただき審査します。 過去の課題例) ・上腕骨折の疑いのある者に応急処置を施す。 ・前腕部の止血をする ・ロープを利用した背負い搬送 ・ザック、雨具を利用した背負い搬送 など
入山審査	登り ※点数配分 20点	■ 登り及び下りで審査員より出された2つの課題を行っていただき、審査します。
	下り ※点数配分 20点	

◎総合評価 20点

※ 日帰りのガイドツアーの実施を想定して試験を行います。

試験で使用する装備は全てご持参下さい。

装備の内容も審査対象になりますので、忘れ物のないようご準備ください。

※ 室蘭岳（鷲別岳）の2万5千分の1の地図をご用意ください。

■ 自然

審査項目	審査内容
実技 ※点数配分 90点	■ 指定された場所で10分程度ガイドをしていただき次の項目について審査。 ガイドらしい態度、ホスピタリティ、話し方、説明内容、状況に応じた対応 自然ガイドの知識 *受験者の方がガイド、審査員がツアー参加者として実際にガイドを行います。 *試験開始前に下見の時間を設けます。実際に歩き、制限時間内におさまるプログラムを構成してください。
リスクマネジメント ※点数配分 50点	■ 前腕部骨折及び足首ねんざ、下腿部骨折及び前腕部出血のいずれかの課題に対して制限時間内に処置できるかについて審査します。 *日ごろ所持している「ファーストエイドキット」をご持参下さい。 *ガイド時にお客様が負傷されたという設定で行います。
知識 ※点数配分 100点	■ 動植物等に対する知識について筆記試験により審査します。 植物、鳥、昆虫、両生類、哺乳類、爬虫類の写真を見ながら解答シートに名称を記入していただきます。出題数100問、制限時間20分です。
面接 ※点数配分 40点	■ 次の項目について審査します。 経験、プロの自覚、ガイドとしての知識（リスク等の対応）、自然への配慮

◎総合評価 20点

※ 実技試験は日帰りのガイドツアーの実施を想定して試験を行います。
試験で使用する装備は全てご持参下さい。

■ カヌー

審査項目	審査内容																						
装備確認 ※点数配分 5点	■ 次の装備を全て満たしているか審査します。 ・PFD・適格なウエア・適格なフットウエア・ホイッスル・適格なナイフ・パドル・スローバック・ペインター（カヤックはカウテールも可）																						
面接1 ※点数配分 10点	■ 知識等について総合的に審査します。																						
面接2 ※点数配分 10点	■ ツアープランの説明、環境への配慮、セイフティトーク、安全対策の説明について審査します。																						
ロープノット ※点数配分 5点	■ バウラインノット及びクラブヒッチを各60秒以内に達成できるか審査します。																						
ボートコントロール ※点数配分 20点	■ 次の技術を習得しているか審査します。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>カヌー</th><th>カヤック</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>☐ ホワード</td><td>☐ ホワード</td></tr> <tr> <td>☐ リバース</td><td>☐ リバース</td></tr> <tr> <td>☐ 左ターン</td><td>☐ 左ターン</td></tr> <tr> <td>☐ 右ターン</td><td>☐ 右ターン</td></tr> <tr> <td>☐ リカバシー（オンサイド）</td><td>☐ リカバシー（オンサイド）</td></tr> <tr> <td>☐ リカバリー（オフサイド）</td><td>☐ リカバリー（オフサイド）</td></tr> <tr> <td>☐ サイドスリップ</td><td>☐ サイドスリップ</td></tr> <tr> <td>☐ ドローストローク</td><td>☐ ドローストローク</td></tr> <tr> <td>☐ スカーリング</td><td>☐ スカーリング</td></tr> <tr> <td>☐ 再乗艇</td><td>☐ 再乗艇</td></tr> </tbody> </table>	カヌー	カヤック	☐ ホワード	☐ ホワード	☐ リバース	☐ リバース	☐ 左ターン	☐ 左ターン	☐ 右ターン	☐ 右ターン	☐ リカバシー（オンサイド）	☐ リカバシー（オンサイド）	☐ リカバリー（オフサイド）	☐ リカバリー（オフサイド）	☐ サイドスリップ	☐ サイドスリップ	☐ ドローストローク	☐ ドローストローク	☐ スカーリング	☐ スカーリング	☐ 再乗艇	☐ 再乗艇
カヌー	カヤック																						
☐ ホワード	☐ ホワード																						
☐ リバース	☐ リバース																						
☐ 左ターン	☐ 左ターン																						
☐ 右ターン	☐ 右ターン																						
☐ リカバシー（オンサイド）	☐ リカバシー（オンサイド）																						
☐ リカバリー（オフサイド）	☐ リカバリー（オフサイド）																						
☐ サイドスリップ	☐ サイドスリップ																						
☐ ドローストローク	☐ ドローストローク																						
☐ スカーリング	☐ スカーリング																						
☐ 再乗艇	☐ 再乗艇																						
規定コース操船時間 ※点数配分 20点	■ 審査員の操船時間を基準として審査します。																						
スローバック レスキュー ※点数配分 5点	■ 地上からスローバックを投げ入れ適切なレスキューがなされているか審査します。																						
グループ レスキュー ※点数配分 10点	■ 沈状態の艇及び乗客に対し適切なグループレスキューができて いるか審査します。 ＊河川と湖沼で各1回行います。（各5点）																						
フェリー スイミング ※点数配分 5点	■ 流水状態で、制限時間内に指定する地点までフェリースイミングに より到達することができているか審査します。																						

■ ラフティング

審査項目	審査内容								
装備確認 ※点数配分 ジュニア 5点 ガイド 6点	■ 装備について審査します。 ・ヘルメット、適格なフットウェア、適格なウェア、PFD、リバーナイフ、スローバック、カラビナ、フリップライン、ホイッスル ※満点必須項目								
セイフティーク ※点数配分 21点	■ 参加者に対して十分にセイフティークがなされているかについて審査します。 ※ジュニアガイドのみ								
ロープノット ※点数配分 5点	■ リバーレスキューに必要なロープワークの中から審査員が指定する2種類のロープワークを各60秒以内で実践していただきます。 ※ジュニアガイドのみ								
ボートコントロール ※点数配分 ジュニア 24点 ガイド 32点	■ 次の技術習得について審査します。 <table border="1"> <tr> <td>☐ エディーキャッチ（右）</td><td>☐ フェリーグラインド（フォワード）（右）</td></tr> <tr> <td>☐ エディーキャッチ（左）</td><td>☐ フェリーグラインド（フォワード）（左）</td></tr> <tr> <td>☐ ストリーム・イン（右）</td><td>☐ フェリーグラインド（バック）（右）</td></tr> <tr> <td>☐ ストリーム・イン（左）</td><td>☐ フェリーグラインド（バック）（左）</td></tr> </table>	☐ エディーキャッチ（右）	☐ フェリーグラインド（フォワード）（右）	☐ エディーキャッチ（左）	☐ フェリーグラインド（フォワード）（左）	☐ ストリーム・イン（右）	☐ フェリーグラインド（バック）（右）	☐ ストリーム・イン（左）	☐ フェリーグラインド（バック）（左）
☐ エディーキャッチ（右）	☐ フェリーグラインド（フォワード）（右）								
☐ エディーキャッチ（左）	☐ フェリーグラインド（フォワード）（左）								
☐ ストリーム・イン（右）	☐ フェリーグラインド（バック）（右）								
☐ ストリーム・イン（左）	☐ フェリーグラインド（バック）（左）								
総合レスキュー技術 ※点数配分 ジュニア 10点 ガイド 22点	■ ガイドはレスキュースローバック、メカニカルアドバンテージロープシステムの2項目、ジュニアはレスキュースローバックについて審査します。								
フリップリカバリー ※点数配分 ジュニア 10点 ガイド 20点	■ ガイドは制水面でのスイミング（100m）→フリップリカバリー、ジュニアはフリップリカバリーについて審査します。								
フェリースイミング ※点数配分 10点	■ 流水状態で、制限時間内に指定する地点までフェリースイミングにより到達することができているか審査します。								
静水面でのスイミング ※点数配分 5点	■ 静水面100mを3分以内に泳いでいただきます。 ※ジュニアガイドのみ								

◎総合評価 10点

■ トレイルライディング

指定のコースで指定された運動課目を行っていただき、以下を着眼点として審査します。

1. 引き馬における馬の誘導、確保
2. 徒歩作業における馬の確保、誘導（前進、停止、後退）
3. 正しい乗馬（静止の保持）、不整地における馬のコントロール、こぶしの適正
4. 速歩における馬のコントロール、リズム、回転の扶助、騎座の安定
5. 速歩における回転のバランス、騎座の安定
6. 不整地におけるコントロール、騎座の姿勢、視線
7. スピードにおける安定した扶助、誘導、正しいバランス。所要タイムによる判定

※自馬での試験となります。馬具一式各自ご用意下さい。

※使用する馬の健康手帳をご持参下さい。

■ 山岳冬山

	審査項目	審査内容
入山前 審査	制動技術 ※点数配分 10点	■ 審査員から出された課題を制限時間内に行っていただき審査します。 過去の課題例) ・あらかじめ用意されたロープ等を使い、立木にアンカーをつくり急峻なアイスパーンにおいて参加者を降ろしなさい。 ・あらかじめ用意されたストック・ピッケル・スリング・カラビナ等を使い、静荷重100kg相当耐えるスノーアンカーをつくりなさい。 ・四肢無事、意識ある転落者をひきあげなさい。 など
	地図読み・コンパスの使用 ※点数配分 10点	■ 審査員から出された課題を制限時間内に行っていただき審査します。 過去の課題例) ・あらかじめ用意された道程表の欠落部分を埋めなさい。 ・上記ルート上で視界不良の際、考えられる危険箇所と対処方法を述べなさい。 など
	雪崩対策 ※点数配分 10点	■ 審査員から出された課題を制限時間内に行っていただき審査します。 過去の課題例) ・20m×20mの範囲内に埋められた発信ビーコンを3分以内に捜しなさい。 ・30m×30mの範囲内に埋められた2個の発信ビーコンを2名で5分以内に捜しなさい。 ・弱層テストとゾンテ搜索法について、実演しながら解説しなさい。 など
	レスキュー技術 ※点数配分 10点	■ 審査員から出された課題を制限時間内に行っていただき審査します。 過去の課題例) ・ピバーク時に参加者が低体温症となった場合の適切な処置をしなさい。 ・ツアー中にテント設営後、参加者が1度の凍傷になった。どのような処置をして下山するのか持参したものを使って処置しなさい。 など
入山審査	登り ※点数配分 20点	■ 登り及び下りで審査員より出された2つの課題を行っていただき、審査します。 ※ 受験申込時に申請したスノーシューまたはスキー、スノーボードをご持参ください。
	下り ※点数配分 20点	

◎総合評価 20点

※ 日帰りのガイドツアーの実施を想定して試験を行います。

試験で使用する装備は全てご持参下さい。

装備の内容も審査対象になりますので、忘れ物のないようご準備ください。

※ 室蘭岳（鷲別岳）の2万5千分の1の地図をご用意ください。

受験申し込み先・問い合わせ先

北海道アウトドア資格制度業務センター

〒060-0063 札幌市中央区南3条西6丁目セザール第1札幌301号
一般社団法人 北海道体験観光推進協議会内

TEL : 011-222-1412 FAX:011-221-6564

E-mail : hokkaido@do-taiken.jp URL : <http://do-taiken.jp>